

講義名	対)研究演習		
講義コード	45414	授業形態	開講期・曜日・時限 通年 木曜日 5時限
担当教員	上田 真由美	備考	

学部・学科	演習分野
経済学部・商学部・人間社会学部	上田真由美ゼミナール(情報推薦システム)

概要説明

パソコンや携帯端末を用いて、個人が簡単に情報を発信できるようになりました。その結果、ネットワーク上には膨大な情報が存在しています。膨大な情報の中から、「必要な情報を見つけ出すこと」ができれば、容易に様々な情報を手ででき、非常に便利な世の中になったといえます。そこで、利用者にとって有用と思われる情報や商品を選び出し、利用者の目的に合わせた形で提示する情報推薦システムが目立っています。

また、様々な機器の発達により、パソコンの画面を見ながらキーボードやマウスで入力するといった従来手法による情報の入出力だけでなく、身振り手振りでの情報入力、さらに通常の画面以外への情報提示、ロボットを介したコミュニケーションが行われるようになってきました。

このゼミでは、情報推薦システムおよびインタラクティブシステムなど、実世界指向の研究開発に取り組みます。

主な卒業論文のタイトル

2021年度
摂取カロリーと調理時間を考慮した献立決定支援手法に関する研究

2020年度
新型コロナウイルスに関するSNS投稿記事の時系列分析
五感型バーチャル温泉の構築
機械学習を用いたマスク着用・非着用判別手法の提案
エクササイズMesh BOXの提案
将来の子供たちの安全をもとめて
個々の利用者の摂取カロリーを考慮した献立作成支援システムの提案

2019年度
ゲーミフィケーションを活用した学習の効果および学習意欲の検証
本ガティブなイメージを払拭するポジティブなゲームの構築
少子高齢化におけるロボットの活用可能性に関する研究
Smart Watchを用いた生体情報の可視化による健康意識改善システム

2016年度
複数料理レシピを用いた調理スケジュール手法の提案
印象語を用いたマンガ料理DB検索システムの提案

教員よりの要望

情報推薦や、インタラクティブシステムは、アイデア次第でいろいろなものできます。日常生活の中で、「もうちょっとこんな情報を推薦してくれたらいいの」や「こんな動作を機械に伝えられたらいいの」などアイデアのタネはたくさんありますので、注意深く見ておいてください。

ゼミは待っていたら答えが与えられるものではありません。みなさん自身が問題解決のための努力をすること、ゼミメンバーとの議論・協力により、少しずつ解決していきます。このゼミでは、努力を惜しまない人、協調的に行動ができる人を望みます。

選考方法

書類および面接にて選考します。必ず個別ガイダンスを受けてください。

評価方法

出席状況、提出課題、ゼミ活動への積極的な取り組み等により総合的に評価します。

教員英字氏名	研究室
Ueda Mayumi	研究棟 2708研究室

最終学歴

関西大学 大学院 総合情報学研究科 博士後期課程

学位

博士(情報学)

主な研究活動・社会活動・研究業績

研究テーマ：料理レシピ推薦、調理支援システム、学習支援システム、ロボットとの共生

主な業績：

- "データベース-活用のための基礎知識", 昭晃堂
- "レシピ閲覧・摂食履歴を用いた嗜好の抽出", Webとデータベースに関するフォーラム WebDB Forum 2011
- "講義中の行動分析に基づく講師受講者間インタラクションの検出", 人工知能学会 第60回先進的学習科学と工学研究会(SIG-ALST)
- "食材認識のための画像と食材切断時の振動音及び荷重の利用", 電子情報通信学会論文誌D Vol. J97-D, No.9, 2014
- "コスメアイテムの使用感および嗜好度判定を目的としたレビュー分析手法の提案", 第7回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM2015), 2015(優秀インタラクティブ賞)
- "A Research on Constructing Evaluative Expression Dictionaries for Cosmetics Based on Word2Vec", The 23rd International Conference on Information Integration and Web-based Applications & Services(iiiWAS2021)
- "視線情報に基づく VR 空間でのマンガ教材読書時の主観的難易度推定", 日本バーチャルリアリティ学会第 64 回複合現実感研究会, MR2021-8, 2021.10.

趣味・特技

食べ歩き, 温泉旅行など

所属

食べ歩き, 温泉旅行など

所属学会

情報処理学会, 電子情報通信学会, 日本データベース学会, ACM, IEEE, 人工知能学会, 教育システム情報学会, ヒューマンインタフェース学会

専門分野

データ分析, Web情報推薦システム, 教育学習支援システム

担当科目

情報科学, 情報学概論, 意思決定論,
教養特講1(経済情報学科へのいざない), ビジネス情報管理, 企業論特別講義(官公庁)(2019年度, 2021年度), 業界研究(官公庁), 業界研究(情報通信業), 空間市場分析特講(大学院)

公務員特別演習3(2020年度), 情報処理入門(2019年度),
メディア心理学(2015年度), 特別クラス (2016年度), コミュニケーション論(2012年度, 2013年度), 認知科学(2012年度~2018年度), 情報管理論(2012年度~2021)

備考

社会共創プログラムへの参加や、オープンキャンパスでのデモ展示、ゼミ旅行、親睦会を予定しています。(COVID19の状況によります)

他大学や企業との共同研究の機会もあります。

実務経験の有無及び活用

該当なし